

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
総合的な 探究の時間	総合的な 探究の時間	1 (3単位分割履修)	1年 普通科	必修		

学習目標	●自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくための資質・能力を身につける。 ●1年次では、実社会や実生活と自己の関わりから問いを見いだし、自分たちで課題を立て、情報を集め、整理と分析、まとめ、表現することができるようになる。
評価の 観点・規準	「知識・技能」 ・発表やレポートの準備にあたって、様々な情報を整理、提示すべく事前調査を行い、レポートや発表の内容が具体性に富んでいる。 「思考・判断・表現」 ・探究活動を通して学んだ自分自身の姿をどれだけとらえ、適切な語彙を用いて表現し、テーマに対して自己の考えを結論づけている。 「主体的に学習に取り組む態度」 ・探究活動に取り組むにあたり、自ら目標を設定し、自らの考えの言語化に向けて適切に取り組んでいる。
評価の方法	「知識・技能」 ・発表やレポートにあたるための事前調査資料の内容やその具体性によって評価する。 「思考・判断・表現」 ・発表やレポートにおける表現力、論理性によって評価する。 「主体的に学習に取り組む態度」 ・探究活動への主体的に取り組む、発表にあたる資料を作成、提出の状況によって評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	1年次 (1)『総合的な探究の時間』のオリエンテーション ① これまでの自分を振り返る。 1年次 (2) 自己発見(理解)プログラム ② 今の自分を知る
2 学期	1年次 (2) 自己発見(理解)プログラム ③ 自分の将来の希望の確認 1年次 (3) 社会認識プログラム ① 今の社会を知る
3 学期	1年次 (3) 社会認識プログラム ② 仕事と自分のつながり

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
総合的な 探究の時間	総合的な 探究の時間	1 (3単位分割履修)	2年 普通科	必修		

学習目標	自分の現在を知り、そこから自分の将来を深く考えることによって、現実の課題を解決し、責任ある進路選択を主体的、創造的、協同的に取り組むことにより自ら課題を見出し、これを解決する資質や能力を身に付ける。 「働くこと」に関して述べた社会人の声や識者の意見を読むことやディスカッションなどを通じ、職業観や勤労観を養う。 自分の将来の姿を創造する過程で、自らの見識を高め、自身のあり方や、地域との関わりを考える。
評価の 観点・規準	「知識・技能」 ・発表やレポートの準備にあたって、様々な情報を整理、提示すべく事前調査を行い、レポートや発表の内容が具体性に富んでいる。 「思考・判断・表現」 ・探究活動を通して学んだ自分自身や地域の状態をどれだけとらえ、適切な語彙を用いて表現し、テーマに対して自己の考えを結論づけている。 「主体的に学習に取り組む態度」 ・探究活動に取り組むにあたり、自ら目標を設定し、自らの考えの言語化に向けて適切に取り組んでいる。
評価の方法	「知識・技能」 ・発表やレポートにあたるための事前調査資料の内容やその具体性によって評価する。 「思考・判断・表現」 ・発表やレポートにおける表現力、論理性によって評価する。 「主体的に学習に取り組む態度」 ・探究活動への主体的に取り組む、発表にあたる資料を作成、提出の状況によって評価する。

学期	学習計画および内容
1 学期	○進路決定に向けた流れの確認 ○地域探究「マチイク」に関する課題の提示 ○進路決定に向けた流れの確認 ○地域探究「マチイク」のフィールドワークに向けた準備
2 学期	○自己理解と言語化のワーク ○地域探究「マチイク」の課題に関する資料作成 ○自己理解と言語化のワーク ○地域探究「マチイク」の課題に関する中間発表および準備
3 学期	○社会認識プログラム 仕事と進学先(学科→学部→大学)とのつながり ○地域探究「マチイク」の代表者発表

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--

教科・科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	1 (3単位分割履修)	3年 普通科	必修		

学習目標	自分の現在を知り、そこから自分の将来を深く考えることによって、現実の課題を解決し、責任ある進路選択を主体的、創造的、協同的に取り組むことにより自ら課題を見出し、これを解決する資質や能力を身に付ける。 「働くこと」に関して述べた社会人の声や識者の意見を読むことやディスカッションなどを通じ、職業観や勤労観を養う。自分の将来の姿を創造する過程で、自らの見識を高め、自身のあり方や、地域との関わりを考える。
主な学習内容	・学習の方法などを内省し、今後の学習や生活に生かそうとすること。 ・自分の将来について深く考え、その実現に向けて着実に実行すること。 ・いろいろな意見・考えを受け入れ、協同して課題を解決すること。
評価の観点・規準	・学習活動の様々な場面における取り組み状況 「関心・意欲・態度」 ・発表の場におけるレポートや発表の内容 「知識・理解」 ・学習を通して学んだ自分自身の姿をどれだけとらえ、いかに表現できるか。「思考・判断・表現」及び「技能」 ・各テーマについて、各個人の取り組み授業態度
評価の方法	授業のそれぞれの活動をの経過観察及び結果よりそれぞれの項目について評価します。

学期	内容
1 学期	3年次 (1) 進路探究(深化)プログラム ① 自己の現状認識
	3年次 (1) 進路探究(深化)プログラム ② 自分の現在、将来を認識した上での自己の将来像の表明
2 学期	3年次 (1) 進路探究(深化)プログラム ③ ②で表明した自己の将来像実現のプラン作成
	3年次 (1) 進路探究(深化)プログラム ④ ③のプランを実行するための課題を確認する
3 学期	3年次 (1) 進路探究(深化)プログラム ⑤ 3年間の学習で獲得した知見を総合的に活用し、課題に対して主体的に取り組む、学習の進化をはかる

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	講義・講演・発表・ワークシート作成・ディスカッション・調査、研究、発表等、さまざまなかたちで学習する。 進路サポート(進路ノート・進路決定ムック(Benesse)など)を使用
--	--